
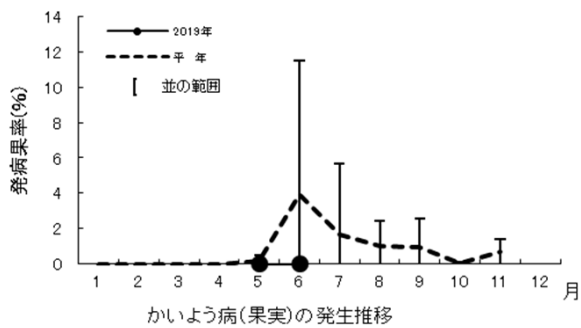


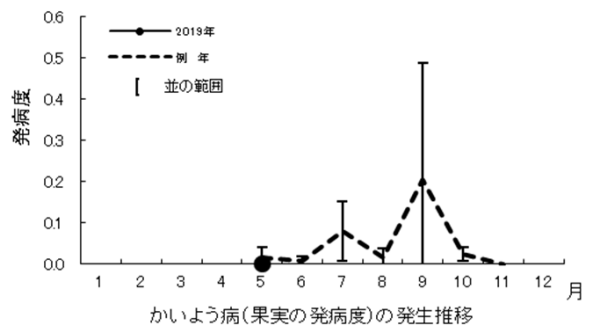
作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	① かいよう病		
予報	7 月の発生量（平年比）	並	
	6 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	6 月の発生量（平年比）	並	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移（↓） 6月の降水量が平年より多い	

調査結果

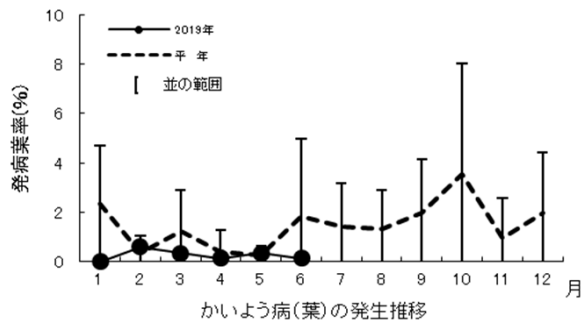
(発病果率)



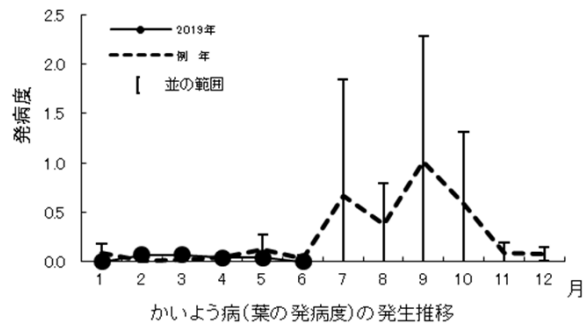
(果実の発病度)



(発病葉率)



(葉の発病度)



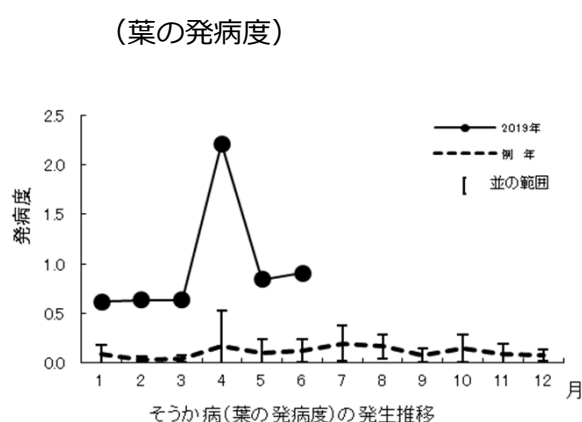
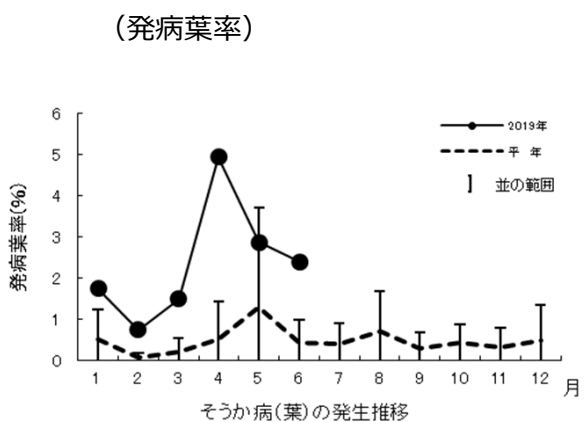
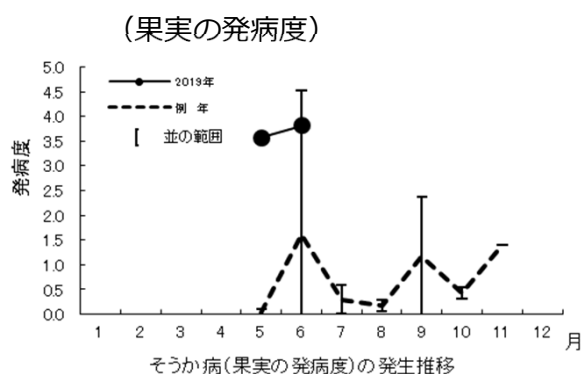
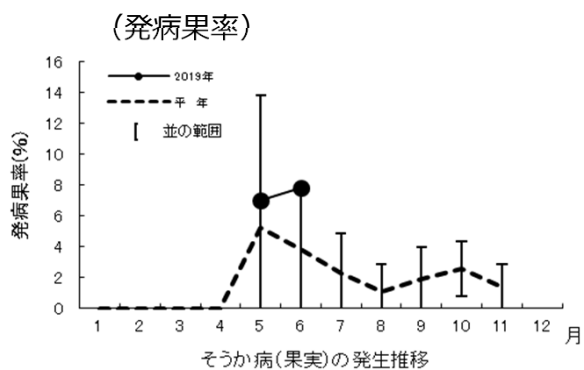
防除のポイント

- ・本病はミカンハモグリガによる食害痕から侵入しやすい。
- ・罹病枝、罹病葉を除去し、伝染源を極力少なくする。

作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	② そうか病		
予報	7 月の発生量（平年比）	並～やや多	
	6 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	6 月の発生量（平年比）	やや多	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移（↓） 6月の降水量が平年より多い	



調査結果



- ・ 病害虫防除員報告：中発生（本島北部）

防除のポイント

- ・ 罹病葉・枝は伝染源になるので除去する。

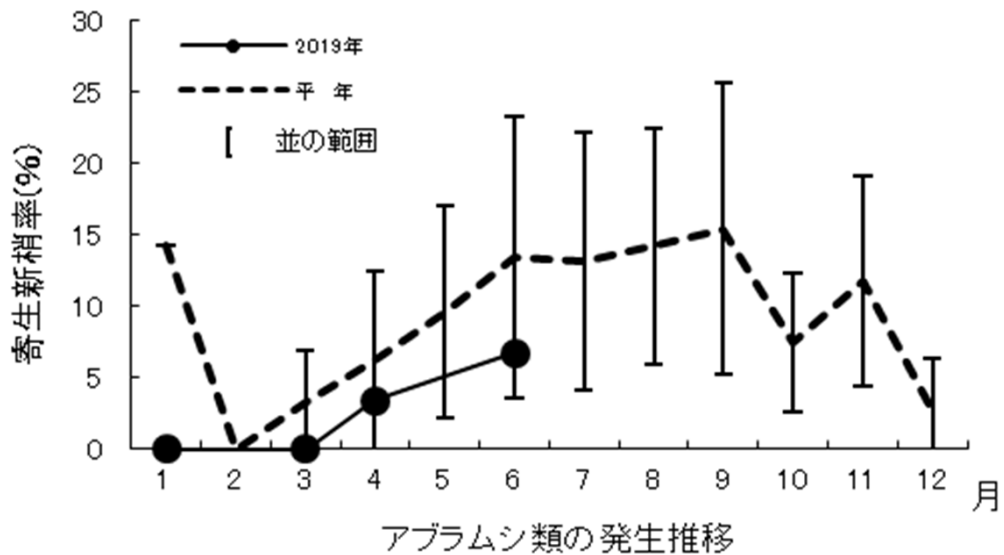


被害葉→

作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	③ アブラムシ類		
予報	7 月の発生量（平年比）	並	
	6 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	6 月の発生量（平年比）	並	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (→)	




調査結果



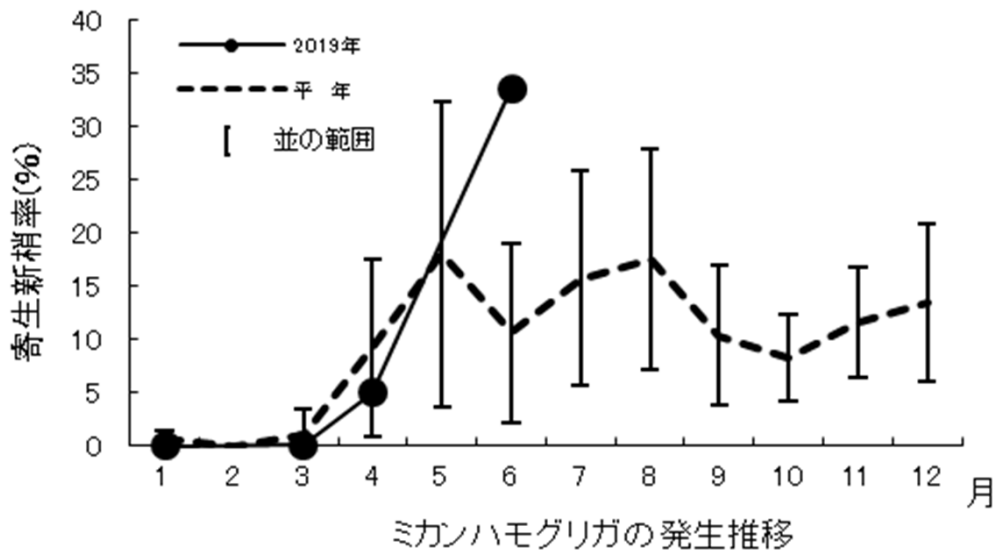
防除のポイント

- ・テントウムシなどの天敵によって本種の増殖は抑えられるが、密度が高い場合には薬剤による防除を行う。
- ・新梢や新葉に寄生する。アリを探すことで、アブラムシの発見が容易になる。




作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	④ ミカンハモグリガ		
予報	7 月の発生量（平年比）	多	
	6 月からの増減傾向	↗	
予報の根拠	6 月の発生量（平年比）	多	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移（↗）	

調査結果

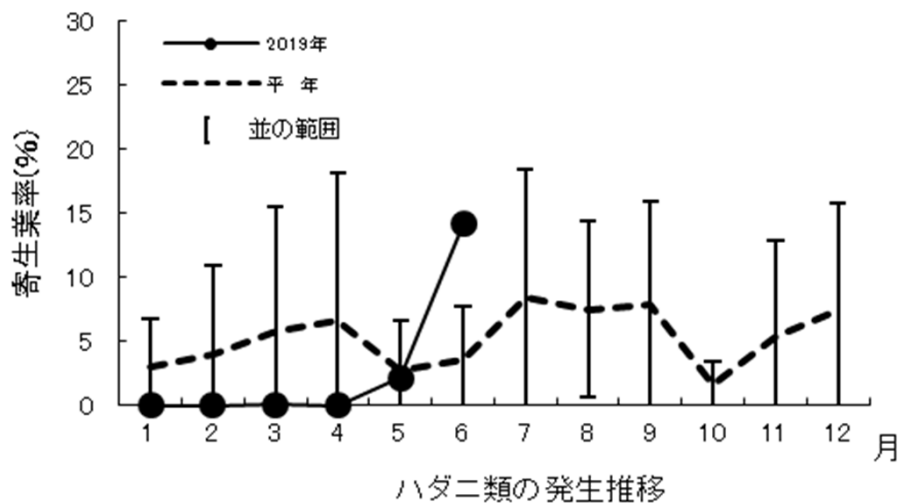


防除のポイント

- ・被害葉にかいよう病が発生しやすいため、除去に努める。

作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	⑤ ハダニ類		
予報	7 月の発生量（平年比）	並	
	6 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	6 月の発生量（平年比）	並	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (→)	

調査結果



- ・ 一部ほ場で多発した。
- ・ 病害虫防除員報告：中発生（本島北部）

防除のポイント

- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症状